# **建賀新年**

# いきいきライフ

食品安全。ビル管理。住環境のことなら



ECORE official newsletter IKIIKILIFE 2025 Winter。 https://www.ecore.jp ホームページ内 Facebook もチェック!

# Creating a beautiful future

#### 特集

- PFAS 今後の対策
- 2025 年鳥インフル情報
- 食品安全最新動向【JFS-B Plus】
- ASEAN 食産業人材育成事業
- 海外高度人材活躍支援事業
- おススメサービス・商品
- 2025 年会長コメント
- エコア調査隊が行く【PFAS 対策】



代表取缔役会長

公

全スエ をテコ 全ナア 0 カブで 益 でルは Q サに総 ご多 ポ向合 一け衛 幸 トた生 致運環 し営境 ょ まを管 すス理 。 ムに V) 一於 ズい にて 構安 築心 し安 皆全 様な の環 安境 心と

ごオてゴがた ざーきル `モ昨 いプまに二ン年 まンし行科ゴ したく展ル静 にたく展でで間 で1又定入描県、 心0、と選い よりアな致た山 り名しっし油梨 おもトてま絵県 礼のギいし「海 申方ャたたウ外 しがラ為。ララ高 上おり、昨ン度 げ越|最年バ人 ましK終に | 材すく・日引ト活 °だMにきル躍 さ | 展続に支 りY示き暮援 あA会本ら事 り Z 場年す業

がAにも風で

とW行モ景行うAっン」っ

識なと海らコ もりが外のロ 変 `厳旅観ナ わどし行光禍 りこくが客で ままな出がし すでっ来再ば °景てるびら 気きよ増く がまう加静 回しにしか 復たな賑だ出。つわっ 来日たいた る本中を街 の国、見並 か内今せみ `の度ても 私政はき 達治予ま最 1も算し近 人石的たで 1破に°は 人首行や海 の相くっ外

意とことか

たあいに度ま検スフ とりま換がで出コッ以こ、す算検の状ミ素前 ろ例がす出4況で化い はえ今るさ年をも合き 3ば年とれ間調大物い O目度全まに査きPき か標も体し1しくFラ 所値一のた4た注Aイ にの定9°か結目Sフ 上半数5環所果さんで つ分、%境でがれPも てにPで省国初てF取 いあF目はのめいOり またA標こ暫てまS上 するS値れ定公す・げ °2がをま的表。Pさ 5検下でなさ国Fせ ナ出回の目れが○て ノさっ検標ま全A頂 グれて査値し国)き ラたいでをたのにま ムとる給超。水つし をこと水え昨道いた 超ろし人る年水で有 えがて口濃度のマ機

慮まはりて しす9、も食 た。0人最品 食そ〇の多安 品の〇動に全 安多名き取に全くへがりお 衛は東増上け 生2京加げる 環次都しら最 境感2 `れ新 を染〇昨る情 整と2年ノ報 えな4のロと てっ年2ウし いて1倍イて くいOとル冬 必る月なスの 要為時る。時 が、点発コ期あ感)生口の り染を率ナ食 ま対越で禍中 す策え患が毒 。をて者終と

考い数わし

りが和絶な一兵道2暮発 ま続賞をい万士に2ら展二 しい受訴悲五四よ年し たて賞え惨百十るかを、一 いすて状ハーとらすグ世 るるき況十万口始る口紀 世こたが二三シま社 | も界と日映人千アっ会バ第 のに本しが人兵たがルー 国な原出死以士口期・ク にり水さ亡上七シ待 | ォ とま爆れしが十アさ T | っし被まま死四のれ・タ てた害すた傷万ウてAl 、°者 °°、ハクいlと と核団そSそ千ラま化な ての体のNL人イしがり も廃協よSてのナた進 有絶議うで民死侵。み多 意だ会なは間傷攻コ 分 義けが中現人 `はロ人に `実少ウNナ類文 受な | 核となり H禍が明 賞くべ兵はくラKの豊文 と戦ル器思とイの2か化 な争平廃えもナ報○なが

旧謹 年ん 中で は新 格春 別の な祝ご辞 高を 配申 をし 賜上 りげ 厚ま くす 申 上 げ ま

# PFAS 今後の対策

人工的に作られた有機フッ素化合物【PFAS】は長い年月をかけ地下に浸透し地下水が汚染され、現在水道局や複数の井水で検出されています。PFASは自然界では分解されにくく、人体に入ると蓄積されやすい特徴で、中には発がん性や健康被害となる種類もあると言われています。近年国内でも調査が行われ、地下水に混入している地域が多数あることが分かってきました。WHOではPFASによる健康被害の因果関係が認めれていますが、国内では調査中で、その基準値も定められていない状態です。2023年に行われた住民の血液検査では27自治体に住む650人分の分析結果が最終報告され被験者の半数以上から、米国で「健康被害の恐れがある」と定められる血中

濃度の指標を超過するPFASを検出したことが明らかになり、都水道局は19年以降、多摩地域の7市で水道水源の井戸34カ所をPFASの影響で取水停止しました。令和2年PFOS、PFOAを水質管理目標設定項目に位置付け、PFOSとPFOAの合算値で50ng/L以下とする暫定目標値を定めており、近年国内での調査によると暫定基準値を越える箇所はないとの発表がありました。しかしながら、比較的濃度が高い地域等があることが判明しています。エコアではPFASを極力除去できるシステムを導入し私達の安全で安心した生活を確保する事を推進しています。

#### PFASの人体の有害性

#### 女性の影響

#### 男性の影響

# 男女共通

- 甲状線疾患
- ・血中コレステロール値の上昇
- 肝疾患
- 肝臓がん
- 潰瘍性大腸炎 他

#### 女性

- 乳がん
- •不妊増加
- ・流産/不育症リスク増加
- •妊娠高血圧症候群 他

#### 男性

- ・前立腺がん
- ・精巣がん 他

### PFASの除去装置で有害性のない環境を!!

#### 水道水のPFOS及びPFOAに関する各国の目標指数

アメリカ合衆国・・・・・ 4 ng/L

イギリス・・・・・100ng/L

カナダ・・・・・30ng/L(25種類のPFAS)

EU加盟国・・・・・100ng/L(20種類のPFAS)

日本・・・・・50ng/L

環境省参照

#### エコアシステム導入で PFAS 9 5 %以上除去が可能!

エコアではPFAS浄化装置や浄水器をご提供しています。

エコアではビル・施設・学校からご家庭迄、様々な環境においてPFAS除去の為の浄化装置や逆浸透膜浄水器等の設置施工を行っています。ご心配の場合は是非お問合せ下さい。



お問合せはフリーダイヤル0120-989-587

#### 2025 年鳥インフルエンザ情報

昨年12月鳥インフルエンザ感染が拡大し、令和6年10月17日に国内で1例目が確認されて以来11都道府県で計13件に の感染が確認され、147.9万羽が殺処分対象となりました。過去最悪だった2022年~2023年に26都道府県で84件、殺 処分は1771万羽にも上がり、卵の価格が高騰するエッグショックが起きました。今期のシーズンもそれに匹敵するペー スで、夏の猛暑で鳥の産卵率が下がった影響等で、すでに上昇されている価格が更に上昇する恐れもあり、懸念されて います。農水省では各都道府県担当者、養鶏関係者ら500人で緊急会議を行いました。既に全国に広がっている鳥イン フルエンザはどこでも発生しうる危機感を持ち、特に過去に発生した養鶏場は衛生管理を重点的に点検するように要 請しました。外から入ってくる野鳥により持ち込まれる事が多い為、鶏舎を3重の金網を張り、従事者の消毒の徹底を心 がけることが重要です。

#### 人、物、車両の入出時対策

衛生管理区域専用の衣服や靴の使用

- ・着用前後で交差のない動線、明確な境界 を確保
- 適切な車両消毒、手指消毒の実施
- ・家きん舎ごとの専用の靴の使用

#### 野牛動物の侵入防止、誘引防止

- ・畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕
- →特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- •ねずみ及び害虫の駆除
- ・鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置
- ・餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引 を防止





エコアe-Shopでは微生物専門家のオリジナル商品を取り揃えております。皆さまの安心、安全をスピーディにご対応させて頂 きます。

#### 除菌剤から防虫機器まで幅広い業務用商品を取り扱っております。

## エコアe-Shop



www.ecoreshop.com











2024年5月29日に公表された「JFS-B Plus規格Ver.1.0」とはどのような規格なのか?どの様な箇所が改定になったのか、分かかりやすく解説致します。

#### JFS-Bプラスがなぜ公表されたのか?

- ・JFS-B規格は、国際団体GFSIによるグローバルマーケット プログラム(GMaP)に準拠していた。
- ・2023年にGMaPが改定となり、JFS-B規格では不足している要求事項があった。
- ・JFS-C規格 ver3.1と整合させるため。
- ・新GMaP中級レベルの要素をすべて盛り込むため。 これらの様々な要素により今回JFS-B Plusが発表されました。

#### JFS-B Plus規格を取得するメリット

JFS-B規格から更なるレベルアップが可能

- ・社会的に注目されている要素が組み込まれている
  - ➡FSMSの停滞、マンネリ化脱却!!
- ・新 GMaPに準拠しており、国内外に説明がしやすい
- ・台湾の食品安全規格とも相互承認される予定(2025年以降)
  - →台湾などの輸出する際に有利!!

JFS-B Plusを取得することにより多くのメリットがあります。

#### 要求事項の比較

JFS-B Plus規格は、新グローバルマーケットプログラム中級レベルとJFS-B規格Ver. 3.0との差分をすべて盛り込んでいます。又新グローバルマーケットプログラムには含まれないJFS-B規格Ver. 3.0の要求事項も含んでいます。JFS-C規格要求事項Version. 3.1とも整合性をとっています。JFS-B Plus規格は、食品安全に関する国際的な業界団体が策定した食品安全における能力向上のためのプログラムに含まれる組織向け要求事項を、JFS-B規格の規格要求事項へ追加した新しい食品安全管理規格です。



エコアはお客様の環境に合わせたサポートを行います。

■JFS-AB規格
■FSSC22000

■HACCP
■ISO22000

お見積り・お問い合わせ





お問い合わせ

食産業人材育成促進としてASEAN地域の大学と連携し事業を行っています。本年はASEAN食産業人材育成 事業として、インドネシアのリモート開催を行いました。又、ベトナム政府と日本政府でのベトナム企業に向け た食品安全研修の依頼を受けカント一市で食品安全研修を開催致しました。新時代における食品安全への 研究や研修事業のグローバル化を実現し食品従事者に貢献できるよう推進しております。



#### ベトナム食品安全研修

弊社ベトナムのASEAN事業において大変好評を頂き、大学だけ ではなく企業も研修を行いたいとのことで、2024年11月12日~ 14日ベトナムのカントー市においてベトナム農業開発省と日本 の農林水産省の合意により食品安全研修が実施され、弊社代表 取締役社長宮澤公栄と食品事業部部長粕谷浩2名にて講習を 実施しました。

ASEAN食産業人材育成事業はASEAN 諸国の経済統合を考 慮し、従来型 ODA による支援よりも民間投資と組み合わせた支 援としてニーズが高まっています。本プロジェクトは、政府主導で の官民連携による日本・ASEAN 協力事業として実施されました。

これまでも日・ASEAN 政府間の各種対話において、本プロジ ェクトは取り上げられていましたが、2022年 12 月に東京で開催 された日・ASEAN 友好協力 40 周年記念特別サミットで「日・ ASEAN 友好協力に関するビジョン・ステートメント実施計画」が 採択され、本プロジェクトの内容が盛り込まれました。

2023年よりこの事業に参加し世界と未来をつなぐ食品安全育 成として多くの地域の皆様に食品安全の基盤を広げております。







加 た 企業セミナー 方へ の 3修了 証

#### 「FSSC22000version6規格解釈へのポイント」 2025年近日発売予定 新書物



2024年の4月より大きな変更を受けたFSSC22000version6が適用開始されました。 「FSSC22000規格解釈のポイント」「対訳 第三版 FSSC22000」「ISO2200認証取得宣言」等の食 品安全規格の解釈や取得ポイント等の書籍を手がけてきたエコア株式会社代表取締役社長で あり、高知県立大学客員教授(2019-)東京海洋大学大学院FSMS論非常勤講師(2010-2015) やASEAN各地国立大学での講師等も行う食品安全における第一人者でもある宮澤公栄そして 第三者認証機関オーディス株式会社最高審査責任者齋藤恵美との共著で出版されます。 一般社団法人国際環境衛生協議会GOESより出版/販売されます。

予約購入はこちら→https://ecoreshop.com

https://goes-fs.org



## 海外高度人材活躍支援事業





2023年に引き続き、海外高度人材活躍支援事業として9月4日~10日迄エコア株式会社会長宮澤と情報センター矢作で参加しました。

昨年の訪問は10月で今回の方が気温は高かったのですが、2023年の日本は10月末頃まで暑さが続いていた為、モンゴルはかなり過ごしいやすい気温となっていました。5日よりモンゴル日本大使館や、商工会議所を訪問してミーティングが行われました。

又、モンゴルコーセン技術カレッジでは生徒さんとの交流を通し、モンゴルの生活や日本との関係における話、 日本社会での常識等の研修を行いました。現地の生徒 たちは日本人よりも少し内気な感じもしましたが、しっか り勉強し、レベルUPした生活を送る為、皆真剣に学ぶ姿勢が見られたのは良かったです。

昨年エコアにもモンゴルから来たガン・エルデネさんが、その後ベトナムから来たグェン・ヴァン・ドゥックさんも山梨事業所に入社し現在も頑張って技術の仕事をしています。社会的にも海外から多くの方が日本に来られる現状において、企業のグローバル化も活性化されていきます。エコアでも、近年ASEAN事業や国際会議等で国際的な事業が増加しています。これからも様々な角度から企業としてグローバルにそしてSDGsを推進しながら地球規模での環境を考慮し業務を行って参ります。



モンゴル日本大使館



宮澤会長(左)とモンゴル商工会議所所長(右)



モンゴルコーセン技術カレッジ



技術カレッジでのレクチャー

#### 2025年 冬

# <sub>おススメ</sub> サービス・商品

新たな時代に向けた安心安全の為の商品、製品、施工のご案内です。まずは、生活環境から見直しませんか?











#### 清掃

個人住宅からビル清掃まで様々な建物の清掃承ります。

#### ビル・ホテル

- 定期清掃
- ●日常清掃
- 客室清掃

● エアコン清掃 ● 廃棄物処理

#### 個人住宅

- キッチン回り
- 風呂・トイレ
- ガスレンジ

#### 感染症対策・除菌

ハイパーエコアクア/sanitizerFOGX



エコアのハイパーエコアクアは、クリニック、病院、介護施設や保育園でも使用されている業務用除菌剤です。ハイパーエコアクア専用超音波噴霧器のsanitizerFOGXを併用することで、ウイルスからしっかりガード出来ます。

#### 光触媒長期抗菌コーティング施工

光触媒資材は、化学反応において光を照射することにより触媒作用を示す物質を利用した資材で、光が当たるたびに抗菌効果を発揮する資材です。汚れ、細菌やウィルス、においの元を分解し、塗布した資材を守ります。



#### PFAS対策施工

社会的に注目されているPFASは人体への影響等も出ている可能性があるとの事。エコアではPFAS対策施工を行っております。

PFAS対策としてエコアが行なっているのは主に逆浸透膜浄水装置で、おおよそ95%以上の除去が確認されています。調査・設置施工等はお気軽にご相談下さい。

給排水施工においては貯水槽工事、排水ポンプ設置、井戸給排水 設置工事など大規模なものから、水もれや詰まりなど日常の水道 トラブルまで、総合的なご相談も承っております。









エコア設立45年を過ぎ、会社経営を通して次世代につなぐ社会を構築していかなくてはいけないと、地球環境対策の本を出版し続け、近年ではエコソングとして詞を書き自身で歌い、サステナブルな社会や日本の象徴である富士山を油絵で描いたりと、アートの表現等様々な角度から地球環境対策を社会に浸透させる活動を行ってきました。

2024年は日本歌謡協会における 能登半島支援コンサートでベテラン の歌手の方々と共に舞台に立たせ て頂き、又、油絵に関しては一昨年 から参加してる海外高度人材活躍 支援事業に参加したモンゴルで描 いた「ウランバートルに暮らす風景」が二科展で入選しました。歌を始めたのも、絵画を始めたのも、わずか10年程度です。なぜこんな多くの方から評価されたのか?私は社会、そして地球がより多くの人にとって幸せになれる環境であってほしいと願いこれらの活動を行ってきました。アートとは自分の信念、情熱とフィロソフィがあり、その気持ちが伝わった時に評価をされるものなのだと実感しました。

皆様に心より感謝し、本年も力尽くす限り全力で頑張っていきたいと思っています。



#### 衛生管理のことならエコアにお任せ下さい。

#### エコア調査隊が行く!



#### PFAS対策

「2020年にNPO法人『ダイオキシン・環境ホルモン対策 国民会議』が府中市と国分寺市の住民合わせて22人の 血液を調べたところ、PFOSの血中濃度が、国が過去に 調査し算出した全国平均値の1.5~2倍も高い調査結 果が出たというニュースを見たが、PFAS除去の為に出 来る事はないか?」と国分寺にお住まいのS様宅よりお 問合せ頂き、当社の専門員がお伺いいたしました。

現状の報道では、PFAS対策は既に行なわれているとのことですが、「汚染されているかもしれない。」という不安を抱き、一般家庭のお客様からも除去を希望される問い合わせが最近多くなっております。

今回エコア調査隊では住宅におけるPFAS除去95%が可能な浄水器の埋め込みをご提案し、「是非お願いしたい。」とのことで対応させて頂きました。 当社では1年前よりPFAS除去業務を行なっています。

お問合はフリーダイヤル0120-989-587

# ハイパーエコアクア専用除菌機サニタイザーフォッグス 広範囲でしっかり除菌! コンパクトなのに一度の給水で一日しっかり噴霧!! タンクは 6L と大きく最大 60 時間の連続運転が可能。 頻繁に給水しなくても快適にご利用頂けます。 sanitaizer FOGX



社 〒190-0021 東京都立川市羽衣町1-5-15 東京都立川市羽衣町1-5-15 エコア本社ビル2F □東京事業所 〒190-0021 □山型事業所 〒400-0053 山梨県甲府市大里町2062 〒399-0036 長野県松本市村井町南1-14-8 □松本営業所 □横浜営業所 〒226-0019 神奈川県横浜市緑区中山1-20-5 □東海営業所 〒462-0825 愛知県名古屋市北区大曾根1-27-15 □宮城営業所 〒986-2281 宮城県牡鹿群女川町石浜字七曲35-4 □大阪営業所 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-20-1F 広島県広島市中区大手町1-1-26 大町一番ビル304 □広島営業所 **T730-0051** 福岡県春日市昇町5-66 □九州営業所 〒816-0851 〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-35-1ラシーネ前橋内 □群馬出張所 東京都中野区本町2-2-13 NKCビルディング9F □食品安全事業部 〒164-0012 □ 環境検査センター 〒164-0012 東京都中野区本町1-16-6 エコア第5ビル1F □情報センター 〒190-0021 東京都立川市羽衣町1-5-15エコアჾムセヒルヌテ

TEL042-524-3232
TEL055-241-1755
TEL055-241-1755
TEL0263-59-6513
TEL052-911-7771
TEL0225-98-4325
TEL082-569-7695
TEL092-582-8128
TEL027-255-6546
TEL03-6276-7030
TEL03-3320-8480
TEL042-524-3232
TEL042-524-3232

0120-989-587